

はじめに

昨年は、初めて0歳児が7名のスタートとなり、どうなるかと思ったが、秋には12名揃った。また、他のクラスも入れ替えがあって、毎月途中入園児があったが、11月にやっと落ち着いた。コロナ禍が過ぎ、大きな行事もコロナ禍以前に戻しつつあるが、職員も保護者もコミュニケーション不足からの行き違い等も感じた1年だった。2024年度は、第三者評価受審に参加し、これまでのこぐま保育園の歴史を振り返り、日々の保育の自己評価を行い、職員集団づくりに取り組み、次のこぐま保育園を担う人材育成に力を入れいく。

### 1. 子どもの人数と職員体制

	定員	児童数(新入児)		担任	
0歳児	12	12 (12)		4	月齢で2グループに分ける
1歳児	17	15 (3)		3	
2歳児	17	15 (1)		2+半日パート	
3歳児	18	15 (2)		1+非常勤	
4歳児	18	16		1+非常勤	分園
5歳児	18	16		1+非常勤	分園

フリー保育士3 看護師1 栄養士1 管理栄養士1 調理師1 主任1 園長1 (朝夕パート5)

### 2. 職員の状況

退職者 正規保育士1, 短時間パート保育士1 栄養士1 調理補助パート1

新規採用者 管理栄養士1 (経験者)

今年度、特別支援児がゼロになり、特別支援担当保育士がおけないので、退職保育士1名だが、体制に影響はない。引き続き保育士の募集はかけていく。夕方の短時間パートに4月から大学生を雇用する予定。

### 3. 子どもの安全と健康・危機管理

- ・新規作成した安全計画に基づき、非常対策訓練及び、消火訓練は毎月実施し、2か月に1回リスクマネジメントに対する意識を高めるため、安全委員会を立ち上げ、毎月の安全点検を行う。
- ・児童虐待防止に向け、新年度会議、年2回のまとめ会議での議論、不適切な保育アンケート調査の実施を行う
- ・マニュアル(危機管理・保健・アレルギー)を使い、年間を通してパート職員も含めて看護師を中心に全職員が学習や訓練を実施する。(嘔吐の処理・窒息したとき・プールで溺れたとき・心肺蘇生)

### 4. 職員の資質向上をめざして

- ・研修計画を立て、職員一人ひとりの目標が達成できるよう面談を実施する。キャリアパス研修も計画的に行う。外部研修だけでなく、園内研修(グループワークや交換研修等)の充実を図る
- ・保護者支援についての研修に積極的に参加していく

### 5. 保育内容の充実について

- ・地球温暖化に伴い、暑さ対策を考えて運動会の日程(11月2日予定)を大幅にずらし、それに伴う大きな行事の見直しをおこなう。
- ・保護者の要望や意見の把握に努め、保護者会とも連携を図る

### 6. 地域との関係について

- ・地域交流「あそぼう会」は行っているが、デイサービス「なないろ」との交流、建国幼稚園との交流などを復活させて、地域の状況を把握していく

### 7. 施設整備について

- ・大規模改修補助金の申請をして、空調設備の入れ替えをする(約900万)